



2018年7月27日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンテクノサイエンス
代表者名 代表取締役社長 谷 匡 治
(コード番号：4584 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 員 上 野 昌 邦
経 営 管 理 本 部 長
(TEL. 011-876-9571)

長春長生生物科技有限責任公司とのアダリムマブバイオ後続品の 共同事業化の提携解消方針のお知らせ

当社が 2016 年 5 月 12 日付開催の取締役会にて決議した長春長生生物科技有限責任公司（英名：Changchun Changsheng Life Sciences Ltd.、以下「長生バイオ」といいます。）との中国市場におけるアダリムマブバイオ後続品（以下「バイオシミラー」といいます。）の共同事業化につきまして、先般、長生バイオは同社の狂犬病ワクチン製造事業における法律法規違反行為があったとして中国の国家食品薬品监督管理局より通告を受けております。当社は、当該通告による影響を慎重に検討した結果、同社との共同事業化提携を解消する方針を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 解消の理由

先般、長生バイオは同社の狂犬病ワクチン製造事業における法律法規違反行為が見つかったとして、中国の国家食品薬品监督管理局より通告を受け、これに端を発する一連の不祥事に関して、現在中国政府による調査が進行中であります。本日時点では最終の処分内容は決定しておりませんが、長生バイオの法律法規違反行為は企業体質に重要な問題があると捉えており、当社の企業理念にそぐわず、提携パートナーとして適さないと判断し、同社と進めている中国市場におけるアダリムマブバイオシミラーの共同事業化のための提携を解消する方針を決定いたしました。以後、同社との提携解消に関する進展につきまして、開示すべき事項が発生した場合はすみやかにお知らせします。

なお、長生バイオとの共同事業化提携が解消に至った場合の当社の中国市場戦略につきまして、当社は中国におけるバイオシミラー市場は依然として将来的に成長していくことは変わらなく、引き続き戦略的価値があると判断しており、中国での新たな提携パートナーを探索し、アダリムマブバイオシミラー及びその他バイオシミラーの中国市場への上市を目指してまいります。

2. 今後の見通し

本件に伴う 2019 年 3 月期の業績への影響はございません。

以 上